

みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。

ひとつごと

持久走大会はないけど
授業で頑張ってるって

小学生の娘が学校の体育の授業で
長距離走の練習をしています。
今年も新型コロナウイルスの影響
で持久走大会がないので、見に行け
ません。授業で頑張ってるってほし
いです。

PN・ともちゃん

トンガ王国との交流で
縁のある地として意識

今までは、トンガ王国のことにつ
いてあまりよく知りませんでした。
交流イベントの記事を読んで、こ
れから縁のある地として意識できそ
うです。

PN・どんた

**トンガ王国との交流は
SNS 公式アカウントで配信**

@Tonga_OrJapan

ORA TOWNチャンネル

ひとこと掲載者全員に
広報おうら
オリジナルシャープペン
プレゼント中



広報おうら12月号
ごみ特集を読んで

ごみの仕分けについて、再確認で
きました。ルールを守って行うこと
が大切です。
一人一人が面倒がらずに洗う、乾
かすなどして、大切な資源を守って
いきましょう。

PN・柚子さん

ごみのことについてとつても勉強
になりました。

PN・ぼんだ

最近、毎月広報おうらが届くの
が楽しみになっています。毎回知ら
なかったことがたくさん載っている
ので、楽しいです。

笑顔の写真に
癒されています

PN・じいじ

このご時世、広報おうらフォトパ
レットのコーナーの「スマイルみ
つけた!」に癒されます。



新井 沙紀さん
知仁世くん(4歳0か月)・壘ちゃん(1歳10か月)
(十三軒・27区)

すーちゃんは好奇心旺盛で、人見知りもなくマイペースな性格。だからお母さんはいつもひやひやです。昔から絵本が大好きで「読んで!」って絵本を持ってくる、すーちゃん。お話が上手になってきて、最近はお母さんって言葉が出るように。兄のちーたんともお話ができるようになったのも、うれしいみたいです。これから自分の好きなことにチャレンジする姿を温かく見守っています。

ORA TOWN Quiz 広報おうらクイズ

はがき、または電子申請から応募してください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

- 【今月の問題】**
- 第1問 2021年、今年の干支は〇〇
A.午 B.干 C.丑 (ヒント 2~3ページ)
- 第2問 『邑楽町子ども会育成連絡協議会』の略称は〇〇
A.邑子連 B.子育連 C.楽成協 (ヒント 14ページ)

【アンケート】

Q1 広報おうらで取り上げてほしい企画や内容を教えてください
Q2 広報おうらに関する意見や感想を教えてください

応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢・
ひとことまたはアンケートの回答を書いて郵送する

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 1月18日(当日消印有効)※当選者は広報おうら次号で発表

【12月号の当選者】(応募数28通、全問正解27通)

金田なつみ(4区) 常見蘭(7区) 中村美和(11区) 中村みつ江(16区)
清智子(16区) 井上千代子(17区) 長町伸一(23区) 久保田友美(24区)
島田拓海(28区) 野村ちえみ(町外) ※敬称略

俳句 文芸

御神木夫婦しめ縄光り成す
可能なる思いを託し冬薔薇
出来ばえを吟味し食す年越しそば
軒下に小石が遊び冬ぬくし
半世紀語らふ友と冬の夜
大氷柱空の青さと大葺屋

神谷公太郎
神谷文江
小林なみ子
真下君子
吉田和子
砂川登一

なつかしのフォーク流れて大枯野
冬銀河リュウグウからの玉手箱
店頭に視線集めし大きくさめ
冬の夜や遮断機の音遠く聞く
稲田に白鷺一羽赤城晴

短歌

大川いく代
速水克子
中村静江
小貫榮子
中島弥市

人ひとり見かけぬ奥道夜も登もコロナ禍の故過疎の町へと
古民家時庭の千両鳥食す師走の木陰赤き実つける
初春の浅間神社の石段を心して登る九十六才
書き置は令和日記見る程にコロナ広がり大災なりと
お疲れさまンベリアからは白鳥さん遠かったてしよゆつくりお休み 壽命
念願の看護学科へ合格と孫の笑顔に私も嬉しく

曾我 公子
大塚 博司
沼田とし子
遠藤 博道
持田 静江

情報板

まちかど

- 県緑化センター主催
第6回緑化講座
▼期日 2月4日(土)
▼時間 午前10時~正午
▼会場 県緑化センター
▼テーマ そこが知りたいキウイフルツの上手な育て方
▼定員・参加費 16人先着順・無料
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込開始 1月18日(日)午前8時30分
▼申込・問合先 県緑化センター 88-7188
- 日曜緑化講座
▼日時 2月14日(日)午前10時~正午
▼会場 県緑化センター
▼テーマ これから始めたいキンモクセイやモチノキなどの剪定
▼定員・参加費 16人先着順・無料
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込開始 2月1日(日)午前8時30分
▼申込・問合先 県緑化センター 88-7188
- 第7回緑化講座
▼期日 2月25日(土)
▼時間 午前10時~正午
▼会場 県緑化センター
▼テーマ すぐ知りたい芝生の雑草防除とモグラ対策
▼定員・参加費 16人先着順・無料
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込開始 2月8日(日)午前8時30分
▼申込・問合先 県緑化センター 88-7188
- 県立多々良沼公園イベント
植木・野菜即売会
▼期日 1月16日(土)
▼時間 午前9時~正午
▼会場 県立多々良沼公園(松沼南駐車場エントランス)
▼問合先 県立多々良沼公園管理事務所 56-9978
- 多々良沼野鳥観察会
▼期日 1月17日(日)
▼時間 午前9時~正午
▼会場 県立多々良沼公園(邑楽町多々良沼公園駐車場)
▼参加費 無料
▼持ち物 双眼鏡
※防寒対策をしてきてください。
▼問合先 県立多々良沼公園管理事務所 56-9978
- イベント中止のお知らせ
第19回白鳥まつり
毎年行われている、白鳥まつりには中止となりました。
白鳥は今年も飛来していますので、ガバ沼へぜひお越しください。
▼問合先 役場商工振興課 47-5026



ガバ沼には多くの白鳥が飛来中。今年最多は70羽を観測したそうです

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句
⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎ 47-5007 ☎ 89-0136 ✉ koho@swan.town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

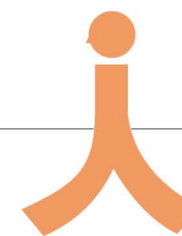
広告面

広告面

広告面

広告面

H U M A N N O W



がんばってます

No.370



あいあいセンター

毎週水曜日は農村レストランがオープン
小澤さん開発メニューは1月27日⑧に提供

家が農家ということもあり、食に関連する道を目指して短大に進学。栄養士の資格を取って食品関係に就職しようと考えていました。そこで、熱心な先生と出会い、食を学ぶことの楽しさを知りました。

この先生の研究室では、メニュー開発の研究がメインテーマ。実店舗のメニュー開発の提案や自治体と協働で健康寿命延伸メニューの開発を手掛けるなど、実践を通じた学びの場でした。また、学園祭に自分が考案したメニューが採用されるなど、さまざまな経験から、メニュー開発の魅力を実感していききました。



あいあいセンターで考案メニューを3品提供(赤エプロンが小澤さん)

そんな中、近づく卒業。私は迷っていました。栄養士の資格を取ることは達成できたものの、食に関する勉強をもっとしたいと……。そして決意し、大学3年次編入をしました。

大学へ進学し早速、食を通じた地域振興を学べるゼミへ所属しました。初めに体験したのは、埼玉県三芳町の農家で行ったフィールドワークを通じて、地域の地場産野菜などを把握し、それらの食材を使用したメニュー開発でした。

この体験では、その地域の農産物と食のつながりを知ることができ、食は人と人をつ

食がつなぐ、人と人とのコミュニケーション



小澤 美穂さん
(寺中・26区)

おざわ・みほ●1998年生まれ。栄養士の資格を取得しようと、女子栄養大学短期大学部に進学し、同大学の食文化栄養学科に3年時編入。JAや自治体とのコラボ食品開発を経験し、食を通じた地域振興に興味を持つ。自身の集大成として、あいあいセンターとコラボメニューを実現

なぐことのできる、一種のコミュニケーション手段だということを実感しました。

その体験を通して、今度は邑楽町でも同じようなことができないかと考え、卒論のテーマにも選びました。

いろいろな影響もありましたが、ついに構想が実現。町やあいあいセンターの協力もあり、12月に私が考案したメニューを提供することができました。

次は1月にも提供を予定していますので、ぜひ、あいあいセンターの農村レストランで、私の考案したメニューを食べてみてください。

・若・者・紹・介・



岩崎 隆恭さん 19歳
Iwasaki Takayasu (馬場大林・25区)

■現在は何をしていますか？

埼玉県内の大学で寮生活をしている、大学1年生です。この大学を選んだのは、ものづくりを実践的に学べる特色があったからです。

■大学生生活は どうですか？

特色通り、授業は実践的で実習が多いので面白いです。実際に建物を作って壊したり、練り上げて固めたコンクリートを壊して強度を測ったりします。高校までの授業と違って、戸惑う場面もありますが、充実していると思います。

■今後やりたい事は？

今は学校と寮と息抜きのジム通いの毎日ですが、タイミングを見つけてバイトを始めたいです。だって、免許があっても車がないので……(笑)。また将来のために資格が取りたいです。まだ目指す道は模索中ですが、一級・二級建築士や施工管理技士などにチャレンジしたいです。そして将来は大規模な建築物に携わりたい！自分の仕事が形として残ったら、将来、子どもに自慢します(笑)。



DREAM 夢